

2024年9月2日

## 新商品「生活習慣病重症化予防応援保険」の発売 お申込可能年齢の上限引上げ

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:隅野 俊亮、以下「当社」)は、2024年9月18日より、必要な保障を組み合わせてお客さま一人ひとりに“ぴったり”な保険を提供する「ジャスト」のラインアップの一つとして「生活習慣病重症化予防応援保険」(愛称:じぶんケア)を発売します。また、当社を引受会社とする一部商品につき、お客さまのお申込可能年齢の上限引上げを行います。

### 1. 新商品「生活習慣病重症化予防応援保険」(愛称:じぶんケア)



「生活習慣病重症化予防応援保険」は高血圧性疾患・脂質異常症・糖尿病・高尿酸血症(痛風等)の治療を目的とした投薬治療等に備えられる商品です。上記4疾病の生活習慣病に広く備える「生活習慣病総合保障型」と糖尿病に特化した「糖尿病重点保障型」の2つの型から選んでご加入いただけます。生活習慣病を投薬治療の段階から保障することで、早期治療によるお客さまの健康増進を応援します。

### 2. お申込可能年齢の上限引上げ

第一生命保険を引受会社とする一部商品のお申込可能年齢の上限を引き上げます。また、70歳以上のご高齢のお客さまに対する保険募集をより丁寧に行う観点から、ご高齢のお客さまを対象とした保険募集に関するルールの変更を行います。

新商品「生活習慣病重症化予防応援保険」を「ジャスト」のラインアップに加え、お客さまのお申込可能年齢の上限引上げを行うことで、より一層お客さま一人ひとりの多様なニーズにお応えし、「一生涯のパートナー」として安心をお届けしていきます。

## (1) 発売の背景

高血圧や糖尿病など、日々の食事・運動等と関連が深い生活習慣病は、定期健康診断でも身近な血圧、LDL コレステロール、血糖値、尿酸値等の数値が悪化することで診断されます。これらの疾病は患者規模も大きく、誰もがなりうる身近な病気と言えます。

また生活習慣病は、重症化すると心筋梗塞や脳卒中など、生命にかかわる重篤な疾病につながる特徴を持ちます。そのため、早期からの生活習慣の改善や、通院・投薬治療が重要です。

このような背景から、所定の生活習慣病に投薬治療の段階から備えられるよう「生活習慣病重症化予防応援保険」を発売します。早期の治療から備えられる本商品で、お客さまの健康増進を応援するとともに、「ジャスト」の商品ラインアップに本商品を加えることで、通院・投薬等の初期段階から重症化した状態まで、幅広い保障をお客さまに提供していきます。

### 【総患者数】

高血圧	脂質異常症	がん	366万人
1,511万人	401万人	心疾患	306万人
糖尿病	高尿酸血症 (痛風)	脳血管疾患	174万人
579万人	93万人		

厚生労働省/「令和2年患者調査」

### 【生活習慣病の進行イメージ】



## (2) 生活習慣病重症化予防応援保険(じぶんケア)のポイント

### ポイント①

#### お客さまにとって身近な生活習慣病の投薬治療を保障

- 高血圧性疾患・脂質異常症・糖尿病または高尿酸血症の治療を目的として投薬治療等<sup>※1</sup>を受けた際に、一時金をお支払いします。

※1 「投薬治療等」とは、検査および医師により診断を受けた高血圧性疾患・脂質異常症・糖尿病・高尿酸血症に対する、医科診療報酬点数表における処方料・処方箋料が算定される投薬治療、または注射料・手術料の算定対象となる診療行為を指します。

### ポイント②

#### ニーズに合わせて型の選択が可能

- 2つのいずれかの型から、お客さまのニーズにあわせて選択いただけます。

生活習慣病総合保障型	所定の生活習慣病(高血圧性疾患、脂質異常症、糖尿病または高尿酸血症)に幅広く備えられます
糖尿病重点保障型	インスリン注射などで費用負担が高額化する傾向のある糖尿病に特化して備えられます

### (3) ご請求サポート体制

- 本商品の発売にあわせて、第一生命ホームページ上に「医薬品ステーション」を開設します。
- 医薬品ステーションにて、投薬されている医薬品を検索することで、生活習慣病重症化予防応援保険のご請求可能性をご確認いただけます。

### (4) 生活習慣病重症化予防応援保険(じぶんケア)の商品概要

#### ① 保障内容

型	給付金	支払事由	支払金額	支払限度
生活習慣病 総合保障型	生活習慣病 重症化予防給付金	高血圧性疾患、脂質異常症、糖尿病または高尿酸血症のいずれかの治療を目的として所定の投薬治療等 <sup>※2</sup> を受けたとき	5万円	いずれか 1回限り
糖尿病 重点保障型	糖尿病 重症化予防給付金	糖尿病の治療を目的として所定の投薬治療等 <sup>※2</sup> を受けたとき	20万円	1回限り

※2 「投薬治療等」とは、検査および医師により診断を受けた高血圧性疾患、脂質異常症、糖尿病または高尿酸血症に対する、医科診療報酬点数表における処方料・処方箋料が算定される投薬治療、または注射料・手術料の算定対象となる診療行為を指します。処方料等が算定されない場合は、お支払いの対象となる「投薬治療等」に該当しません。たとえば、サプリメントや市販薬の服用、ダイエットを目的として糖尿病の薬を処方された場合や運動療法などは対象となりません。

#### ② 主な取り扱い<sup>※3</sup>

正式名称	生活習慣病重症化予防応援保険(無解約返還金)2024
契約年齢	15歳～59歳
保険期間	定期(最長80歳まで)
解約返還金	なし

※3 単独では加入できません。所定の保険と組み合わせてパッケージ契約で取り扱います。ただしジャストにすでに加入している場合、単独での加入を取り扱います。

#### ③ 保険料例 <契約例>月払(口座振替扱),保険料払込免除特約(2018)付加なし,10年更新<sup>※4</sup>

加入年齢	生活習慣病総合保障型		糖尿病重点保障型	
	男性	女性	男性	女性
20歳	140円	133円	122円	121円
30歳	190円	156円	153円	138円
40歳	286円	207円	227円	166円
50歳	402円	337円	336円	241円

※4 更新後の保険料は、更新日における被保険者の年齢および保険料率によって再計算するため同じ保障内容であったとしても、更新前の保険料とは異なります。

当社では、人生 100 年時代を見据え、ご高齢になられてもお客さま一人ひとりが安心して豊かな人生をお過ごしいただくため、定年退職や公的年金受給といった人生の節目において、一生涯を見据えた保障等に関するコンサルティングを早期に実施することを推進しています。また、ご高齢のお客さまからの保険加入に関するお申出を縮減するために、2022 年 7 月に当社商品のお申込可能年齢の上限を 74 歳に引下げました。

こうしたなかで、当社は「一生涯のパートナー」として、ご高齢のお客さまとご家族の安心と幸せの実現に向けて、高齢のお客さまに対する保険募集の態勢定着を図り、お客さま本位のコンサルティングを行うことで、ご高齢のお客さまからの保険加入に関するお申出を大幅に縮減いたしました。

上記を踏まえ、ご高齢のお客さま一人ひとりのニーズやご要望にお応えし、お客さま本位のコンサルティング活動をより一層推進する観点から、当社を引受会社とする一部商品について、お客さまのお申込可能年齢の上限について下表のとおり改定します。

商品名	商品内容	申込可能上限年齢※5	
		改定前	改定後
終身保険	死後の整理費用に一生涯備えられます。	74歳	80歳
定期保険	死後の整理費用に一定期間備えられます。	74歳	75歳
養老保険	死後の整理費用に備えながら将来の資金を準備できます。	74歳	80歳
「家族」所得保障保険	死亡により遺された家族の所得をサポートします。	70歳	70歳
3大疾病所得保障保険	3大疾病(所定のがん、急性心筋梗塞・脳卒中による所定の状態)による所得の減少に備えられます。	74歳	75歳
介護・身体障害所得保障保険	要介護・身体障害状態による所得の減少に備えられます。	74歳	75歳
3大疾病・介護・身体障害保険 軽度3大疾病・介護・身体障害保険	3大疾病(所定のがん、急性心筋梗塞・脳卒中による所定の状態)や要介護・身体障害状態にかかる一時費用などに備えられます。	74歳	75歳
3大疾病・介護・身体障害終身保険	3大疾病(所定のがん、急性心筋梗塞・脳卒中による所定の状態)や要介護・身体障害状態にかかる一時費用などに一生涯備えられます。	74歳	75歳
認知症保険	認知症による介護費用に備えられます。	74歳	75歳
総合医療一時金保険	入院・手術等にかかる費用に備えられます。	74歳	85歳
就業不能保険	14日以上入院・在宅医療による所得の減少に備えられます。	74歳	75歳
特定損傷保険	不慮の事故による骨折・関節脱臼・腱の断裂に備えられます。	55歳	55歳
先進医療保険	先進医療にかかる費用に備えられます。	70歳	70歳
女性特定治療保険	女性特有の疾病の手術費用に備えられます。	74歳	75歳
長期定期保険『サクセス』	定額の保障で長期にわたり死亡に備えながら、解約返還金を活用して将来の資金準備ができます。	74歳	80歳
遡増定期保険『マジェスティ』	一定期間増加していく保障で長期にわたり死亡に備えながら、解約返還金を活用して将来の資金準備ができます。	74歳	80歳
子ども学資保険	教育資金を計画的に準備できます。	10歳	10歳
指数連動型年金「ステップジャンプ」	指数に連動した運用でふえる期待がもてる個人年金保険です。	74歳	80歳
入院一時金保険(限定告知型)	【健康に不安のあるお客さま向け】 入院等にかかる費用に備えられます。	74歳	85歳

※5 契約者年齢についても同様の趣旨の改定を行います。また、申込可能上限年齢は契約日時点での年齢となります。なお、契約内容によっては記載の年齢範囲内でもお申込みいただけない場合等がございます。

(留意点)

- ・ 商品名称は一部を省略しています。〈例〉終身保険(2018)⇒終身保険

また、70歳以上のお客さまに対する保険募集をより丁寧に行う観点から、ご提案時に保険契約者代理人等に指定されるご家族の同席に加えて、お客さまやご家族からご照会等が多かった事項についてわかりやすく解説する動画をお申込時に視聴いただく等、ご高齢のお客さまを対象とした保険募集に関するルールの改定を行います。

<70歳以上のお客さまにご提案する際の募集ルール>

- ① 「契約内容ご案内制度」「指定代理請求特約」「保険契約者代理特約」の付加を必須とする。
- ② 「保険契約者代理人」に指定されるご家族のご同席を必須とする<sup>※6</sup>。
- ③ お申込手続き時の留意事項説明動画の視聴を必須とする。
- ④ 契約成立後に保険契約者代理人あて契約加入を伝える通知発送<sup>※7</sup>

※6 認知症保険のご加入にあたっては、「指定代理請求人」のご同席も必須とする

※7 契約者が75歳以上の場合に実施

以上

---

■ この資料は2024年8月時点の商品(特約)の概要を説明したものであり、契約にかかるすべての事項を記載したのではなく、保険募集に際して使用することを目的として作成されたものではありません。検討にあたっては専用のパンフレットおよび「保障設計書(契約概要)」など所定の資料を必ずお読みください。また契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」「ご契約のしおり」「約款」を必ずお読みください。

(登)C24P0182 (2024.8.13)